

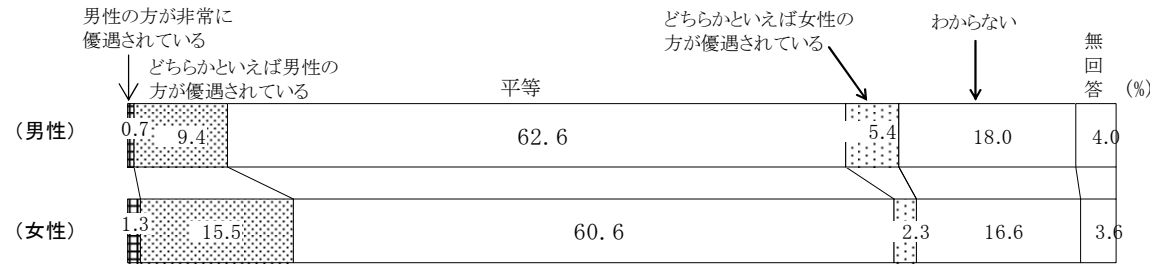
# 女性の力を生かす～女性の活躍が神奈川を変える～

平成24年10月30日  
第6回「黒岩知事との“対話の広場” Live神奈川」説明資料

## 女性の活躍の現状と課題

### 学校では

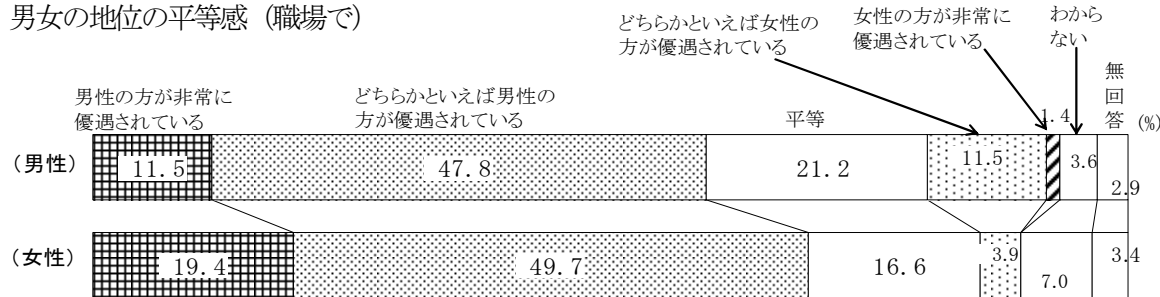
- 日本人学生留学生の男女比 **1 : 2** (H22年度日本人留学状況調査より)
- 男女の地位の平等感 (学校教育の場で)



(平成23年度県民ニーズ調査より)

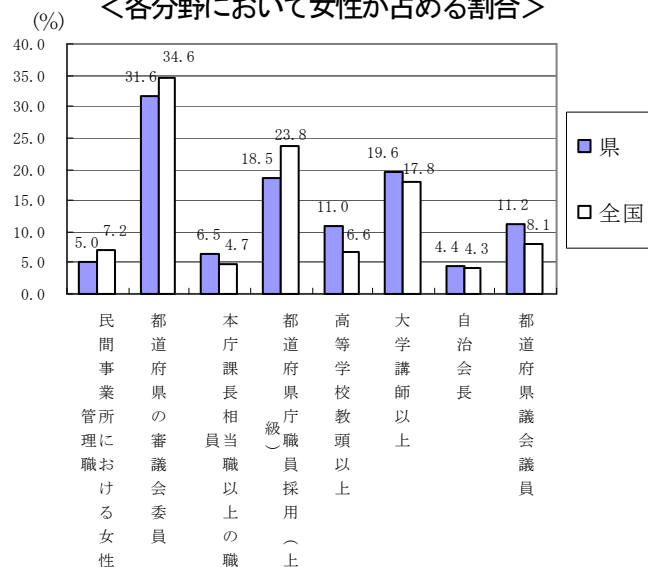
### 職場では

- 海外で働く者の男女比 **2 : 1** (H21年度速報版 海外在留邦人数調査統計より)
- 男女の地位の平等感 (職場で)

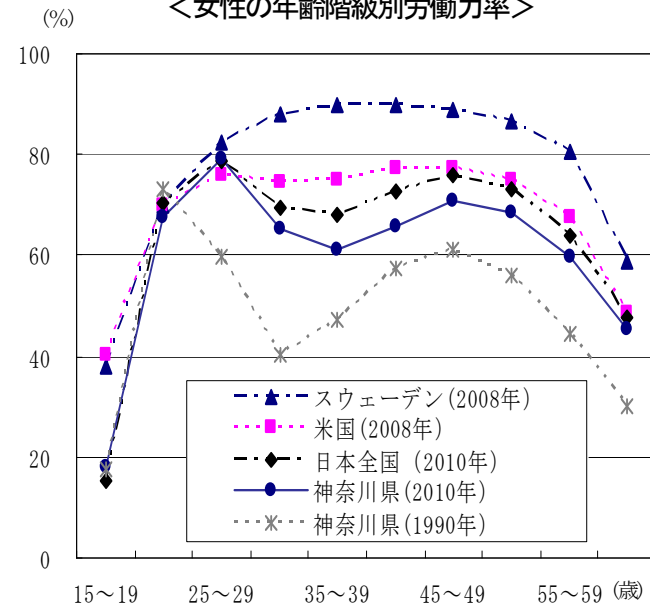


(平成23年度県民ニーズ調査より)

### <各分野において女性が占める割合>



### <女性の年齢階級別労働力率>



神奈川県、日本全国は「国勢調査」、米国及びスウェーデンはILO「LABORSTA」より作成  
「労働力率」…15歳以上人口に占める労働力人口(就業者+完全失業者)の割合

「第3次男女共同参画基本計画」における成果目標の動向、「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」「女性の政策・方針決定参画状況調査」(内閣府)、「神奈川県男女共同参画推進条例に基づく事業所からの届出結果」(神奈川県)、「学校基本調査」(文部科学省)より作成 (それぞれ平成23年度データ)

対応

## 国の取組み

- 男女共同参画社会基本法 (平成11年6月23日)
  - 第3次男女共同参画基本計画 (平成22年12月17日)
  - 「女性の活躍促進による経済活性化」行動計画～働く「なでしこ」大作戦～ (平成24年6月22日)
    - ・ 日本経済社会の再生に向け、日本に秘められている潜在力の最たるものが「女性」
    - ・ 経済社会で女性の活躍を促進することは、減少する生産年齢人口を補う効果に加え、新しい発想によるイノベーションを促し、様々な分野で経済を活性化させる力となる。
- (3つの柱)
- ① 男性の意識改革 (社会全体の意識改革を含む)
  - ② 思い切ったポジティブ・アクション (積極的改善措置)
  - ③ 公務員から率先して取り組む

## 県の取組み

- 神奈川県男女共同参画推進条例 (平成14年4月1日)
- かながわ男女共同参画推進プラン (第3次) 改定素案

### 重点目標1 女性の活躍と参画の促進

- 1 女性の参画の拡大に関する理解の促進
- 2 県・市町村の審議会等における女性登用の推進
- 3 発達段階に応じた男女共同参画・キャリア教育の充実

目標	現状値	目標値
民間事業所の女性管理職の割合	5.0% (H23)	8% (H29)
県幹部職員における女性の割合	11.4% (H23)	20% (H26)

### 重点目標2 女性の就業支援と就業の場における男女共同参画の促進

- 1 女性の就業、再就業、起業等への支援
- 2 女性の就業継続への支援
- 3 企業における理解の促進
- 4 企業訪問等を通じた就業の場における男女共同参画の促進

目標	現状値	目標値
25~44歳の女性の就業率	57.9% (H20)	62% (H25)
「職場」における男女の平等感	18.5% (H23)	30% (H29)

### 重点目標3 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現

- 1 保育所、老人福祉施設等の施設整備の促進
- 2 男性への家事・育児・介護等への支援
- 3 男性の心身の健康維持等の取組み
- 4 仕事と生活の調和の理解の促進

目標	現状値	目標値
就学前児童の保育等・認可保育所定員数	(H23)	(H26)
認定こども園	104,805人	110,000人
週労働時間60時間以上の雇用者の割合	34か所	57か所
	12.4% (H20)	2割減 (H25)

### 重点目標4 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

- 1 配偶者等からの暴力被害者への支援対策の推進
- 2 配偶者等からの暴力、交際相手からの暴力の防止に向けた意識啓発の促進

目標	現状値	目標値
夫婦間における・交友関係や電話を細かく監視するなどの行為を暴力と認識する人の割合	24.0% (H23)	100% (H29)